



平成 23 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社日本製紙グループ本社
 代表者名 代表取締役社長 芳賀 義雄
 (コード番号：3893 東 大 名証第 1 部)
 問合せ先：管理本部経理部長 野沢 徹
 (電話番号03-6665-1012)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期第 2 四半期において、下記のとおり、特別損失の計上を行うことになりましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 8 月 3 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

震災損失の計上について

東日本大震災により被害を受けた工場の操業休止期間中の固定費等を、平成24年3月期第2四半期において39億円計上いたします。これにより当第2四半期連結累計期間において震災損失は84億円となります。

事業構造改革費用の計上について

平成23年8月3日に公表しました「日本製紙グループ 洋紙事業の復興計画について」のとおり、国内洋紙市場の縮小をはじめとする厳しい経営環境に対応すべく、生産設備を停機するなど、グループ洋紙事業の抜本的な構造転換を進めることを決議しました。これに伴い、固定資産の減損損失等を平成24年3月期第2四半期において184億円計上いたします。

2. 平成24年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常損益	四半期純損益	1株当たり 四半期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	510,000	13,000	12,000	13,000	112.26
今回修正予想(B)	511,500	14,400	12,500	39,200	338.52
増減額(B-A)	1,500	1,400	24,500	26,200	-
増減率(%)	0.3	10.8	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	551,450	16,839	14,243	6,329	54.65

修正の理由

売上高、営業利益は前回予想を上回る見込みとなりましたが、理文造紙有限公司の株式取得に伴い発生したのれん相当額 254 億円を持分法による投資損失に含めて一括償却することにより、経常損益、四半期純損益は前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、平成 23 年 11 月 2 日に予定しています平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に公表する予定です。

(注) 上記の予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上